



ロータリー：  
変化をもたらす

RI イアン・ライズリー会長テーマ

# Weekly 2017-'18 Report

5  
2017/8/30

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて、みんなが輝こう！

## 第 2331 回例会報告

日 時：平成 29 年 8 月 9 日（水）

会 場：例会場

司 会：S A A

平川委員

開会点鐘

岡本（貞）副会長

斉 唱：ロータリーソング「我等の生業」

お客様の紹介

岡本（貞）副会長

小野 忠男様（東京八王子 RC）

会長報告

岡本（貞）副会長

本日はありません。

幹事報告

寺澤幹事

●地区ガバナーより

ガバナー・ノミニー・デジグネート候補者推薦について  
2020-21 年度ガバナーに就任する候補者の推薦者の  
受付（2017 年 10 月 31 日までに推薦書の提出）

●8/11 に青少年交換来日生インさんが来日されます。  
1 年間の良い思い出ができますよう、会員の皆様のご協  
力をお願いします。

委員長報告

●近藤プログラム委員長 8 月 3 0 日の卓話の紹介。

●関（俊）社会奉仕委員長 先週に続き「九州北部豪雨  
災害義援金のお願い」（本日の募金額 2,000 円）（5 万  
円を送金：不足分はクラブ国際奉仕募金より充当）

ニコニコ BOX

川向親睦活動委員

●小野忠男様（東京八王子 RC） 小澤谷守さんの会長就  
任おめでとうございます。



▲残 暑（郵政研修所内の遅咲きのヒマワリ）

●小澤谷守会長 本日は、例会欠席で申し訳ございません。岡本副会長には、何卒宜しくお願いいたします。

●岡本貞雄副会長 きょうは今年度 2 回目となります会  
長代行を勤めます。よろしくをお願いいたします。また、  
小野忠雄氏のご来訪を心から歓迎いたします。

●寺澤幹事 8/11 に来日生インさんが羽田へ到着しま  
す。良い経験になる様に皆様のご協力をお願い申し上げ  
ます。

●小澤孝造会員 当クラブの元会員で現在八王子クラブ  
の小野忠雄さんの御来訪、歓迎申し上げます。

●津戸会員 なつかしい小野ちゃんのご来訪歓迎いたし  
ます。

●五十嵐会員 小野先生のご来会を心よりご歓迎申し上  
げます。本日は小澤会長の激励との事、又、再入会を期  
待しております。

●千葉会員 誕生日のお祝いありがとうございます。

例会の出席については、顔を忘れられないように頑張り  
ます！

☀️ニコニコ BOX 合計 26,000 円 累計 283,000 円



RI 第 2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ 会長 小澤 谷守 幹事 寺澤 武

例 会 日：毎週水曜日

例 会 場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事 務 所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL：kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB：http://kunitachi-rc.com/

会報委員：青木 健・平川 貴浩・岡本 貞雄・秋廣 道郎

**出席報告**

8月9日 在籍49名中 出席44名  
前々回(7月26日)の出席率90.91%

**閉会点鐘**

時田出席奨励委員  
岡本(貞)副会長

**理事・委員長就任挨拶**

**■職業奉仕委員長**

伊藤 明

奉仕事業の中の一つの「職業奉仕委員会」の活動方針は、会長の掲げたクラブテーマである「奉仕を通じて、みんなが輝こう！」を念頭に、職業を通じ奉仕をしていき、産業・教育等の発展に資するよう進めていきます。



事業計画として、親睦活動委員会と協力し、職場見学等の合同事業を計画します。職業奉仕に関する卓話等を利用していきたいです。会員の健康維持促進のため、PET健診の団体申込サポートをします。よろしくお願いいたします。

\*

**■社会奉仕委員長**

関 俊之

会長方針の“奉仕を通じて、みんなが輝こう！”に基づき、通年事業の継続・見直しを含め、地域のニーズに合う、又、必要とされる事業を通じ、奉仕活動を幅広く展開をしていきます。



又、会員の協力のもと、奉仕活動その他を通して、親睦を大いに深め、共に輝きながら事業を進めて参ります。

事業計画としては、くにたち秋の市民まつりへの参加・塞の神どんど焼きへの参加・市内小学校の新入学児童にランドセルカバーを配布・さくらフェスティバルへの参加・市内で開催される各種行事に対して協賛事業として参加。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

\*

**■青少年奉仕委員長**

北島正典

未来を担う青少年の健全育成活動に積極的に貢献しRI会長テーマである「ロータリー：変化をもたらす」小澤谷守会長方針「奉仕を通じて、みんなが輝こう！」に基づき実践するよう



励みます。

事業計画として、国立市内公立中学校生徒と交換留学生との体験学習会、これはロータリー奉仕活動に参加した交換留学生との学習会によって、日本文化の再認識・外国の伝統文化風習を学びお互いの国を理解するとともに視野の広い人間形成に役立つことを主眼としています。また、交換学生の受け入れおよびサポートとして、交換学生を受け入れていただけるホストファミリーを募り、交換学生を空港からの迎え、送り又日本での生活が安全かつ実りの多いものとなるようサポートします。1年間よろしくお願いいたします。

\*

**■米山奨学委員長**

木島常明

米山記念奨学事業の有用性については皆さん十分ご承知のとおりであります。この国際奨学事業が始められたのは昭和27年で、現在までに125カ国・地域、約2万人の学生が勉学に励むことができました。卒業生による「米山校友会」も国内、海外に40以上も立ち上げられているそうです。



この事業が文部省の認可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」と法人化されてから、今年ちょうど50年になります。事業の意義と有用性について改めて全会員の理解を深め、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与するよう、委員一同努めてまいります。

委員会の事業計画は、事業計画書に記したとおりであります。

\*

**■R財団委員長**

伊藤達弥

ロータリー財団への支援として、クラブの目標が達成できる様努力します。また奉仕を通じて、RI会長のテーマ「変化をもたらす」が実践できる様努力します。



事業計画としては、年次寄付を1人100ドル以上、ポリオ・プラスへの寄付をクラブ1000ドル以上、ベネファクターを1名以上、タイ国のE-Club Southeast Asia・世田谷RC・八王子RCと連携し、ロータリー財団のグローバル補助金を使用したプロジェクトに参加します。

そして、グローバル補助金(GG)・地区補助金(DG)を利用できる様、関係の委員会と協力をしていきます。よろしくお願いいたします。



# 国際奉仕・タイ舞吟

Rotary 

## 2016-2017 年度



2016-17 年度  
国際奉仕委員長 村上隆秀

当クラブはこれまで、いくつかのパートナークラブと協同で、ロータリー財団補助金をを利用して、いくつかの国際奉仕活動を行ってきました。

その中で、タイ国へは4年前から毎年度奉仕活動を続けています。

第1回はロータリー財団補助金 MG (マッチング・グラント) を利用し、東京世田谷 RC とタイ国・サラブリ RC をパートナークラブに、サラブリ病院に麻酔器を贈呈しました。

第2回はロータリー財団補助金 GG (グローバル・グラント) を利用して、東京八王子東 RC、東京世田谷 RC、サラブリ RC をパートナークラブに、タイ国のノンカ工病院へ医療用ベッドを贈呈しました。

第3回はロータリー財団補助金 GG を利用し、タイ国のサラブリ RC、東京八王子東 RC、東京世田谷 RC をパートナークラブに、タイ国の小学校を対象に「トイレ改修工事プロジェクト」を実行しました。

そして、4回目になる昨年度は、ロータリー財団補助金 GG を利用し、タイ国の Southeast-Asia(E-club)、東京八王子東 RC、東京世田谷 RC をパートナークラブに、タイ国の9つの小学校を対象に「トイレ改修工事プロジェクト」を実行しました。工事費用は35,000 弗で、当クラブの支出は1,000 弗でした。

バンコクとナコンパノムで行われた、プロジェクトの記念式典には妻と出席してきましたので、パワーポイントを使って説明します。



▲ 改修され、見違えるようになった小学校のトイレ



▲ プロジェクト完成の記念式典



▲メコン川はチベット高原に源流を発生し、中国の雲南省を通り、ミャンマー・ラオス国境、タイ・ラオス国境、カンボジア・ベトナムをおよそ4200キロにわたって流れ、南シナ海に抜ける。典型的な国際河川の一つで、数多くの支流がある。雨期には流量が増し流れが速いため、船の運航は非常に難しい。乾期には流量は減るが、浅瀬が増えるため船舶の運航が難しくなる。



▲ 生徒が書いた感謝のカード



▲ 小学校で行われた記念式典



▲ スリウォン RC の例会に出席。会員は主に日本人



# 職場訪問 ①

多摩信用金庫国立支店 支店長 平川貴浩さん



多摩信用金庫国立支店▲

平川貴浩支店長（応接室にて）▶

■通称『たましん』で、地域経済の発展に貢献している多摩信用金庫国立支店は、JR 国立駅南口のロータリー右前方にあります。6階建ての支店のビルは、広い大学通りにマッチし、いかにも学園都市に相応しい落ち着きを見せています。

きょうは、たましんの2階にある応接室に平川支店長を訪問し、たましんの概要や職場、そして仕事の内容などをお聞きました。

■多摩信用金庫は立川市に本店があります。八王子信用金庫、太平信用金庫、多摩中央信用金庫の3信金が合併し、多摩中央信用金庫を存続金庫として2006年に発足しました。旧多摩中央信用金庫から引き継いで、国立市の指定金融機関にもなっています。

多摩地域を地盤としていて、経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。お客さまや地域の課題解決に取り組むため様々なリソースを提供しています。支店数78、従業員2,242名です。

■たましんは地域経済に貢献するだけでなく、芸術・文化・スポーツ振興にも力を注いでいます。公益財団法人・たましん地域文化財団では、たましん歴史・美術館、たましん御岳美術館、歴史資料室、たましんギャラリーの運営をしており、これまで地域で活躍する作家の作品も多く所蔵しています。

また、たましん RISURU ホール（ネーミング・ライツ）、

総合情報紙「広報たまちいき」、地域情報誌「たまらび」、季刊郷土誌『多摩のあゆみ』の発行も行なっております。

■国立支店の1～3階は営業店、4階が多摩カレッジ。5階がたましん歴史資料室。6階がたましん歴史・美術館があります。

■平川支店長の仕事は、たましんの経営理念である「お客さまの幸せづくり」の実現に向けて、支店の事業計画書を完遂させることだそうです。

その為には、「自らが率先して、地域・事業所・個人のお客さまの為に課題解決活動に取り組むこと、そうした取り組みを發揮できる職員を育成する事、そして強い組織を醸成していくことです」と述べております。

■たましんの支店長は、歴代ロータリークラブの会員です。チャーターメンバーの井上支店長から現在の平川支店長まで、18名がクラブで活躍されました。その中にはたましんの前理事長（現・会長）の佐藤浩二氏の名前もあり、国立支店長は出世コースと言われる理由がそこにありました。

平川支店長にそのことに話を向けると「まだまだ…。そんな器ではありませんよ」と謙遜はしていましたが、その物腰から「十分にその素質あり」と筆者はにらみました。

■平川支店長は小平市の生まれで、現在は昭島市で家族4人でお暮らしとのこと。取材・岡本会報委員